1. 株式会社世田谷サービス公社 会社概要

会社名	株式会社世田谷サービス公社		具級城
設立年月日	昭和60年4月1日		
所在地	東京都世田谷区世田谷一丁目23番2号	<u>1</u> 7	
代表取締役	岡田 篤		
資本金	4億4,500万円		
年商	45億8,508万円(2023年度)		
従業員数	1,005名	(2024年4月	1日現在)
電話番号	03-6413-1440		
FAX番号	03-6413-7948		
URL	https://www.setagaya.co.jp/		

■沿革

1985年(昭和60年)	4月	株式会社世田谷サービス公社 設立 公共施設維持管理等事業開始
1989年(平成元年)	4月	障害者保護的就労の本格実施、コンピュータ事業開始
2012年(平成24年)	7月	(株)エフエム世田谷との経営統合 「災害時等における協力態勢に関する協定」締結
2013年(平成25年)	3月	プライバシーマーク取得
2017年(平成29年)	1月	ユニバーサルハウスキーピングシステム [®] 導入開始
2017年(平成29年)	9月	生活困窮者就業訓練事業開始
2021年(令和3年)	3月	「災害時等における協力態勢に関する協定」変更 帰宅困難者支援、避難所開設・運営を追加
2023年(令和5年)	1月	防災ラジオ付き自動販売機を世田谷公園に設置(都内初)

地域雇用、障害者雇用、高齢者雇用の取組み

※2023年度実績

世田谷区民



障害者雇用



高齢者雇用



*1「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき算出

2. 私たちが目指すもの

もに歩む企業を目指します。

ひとと 街と 明日の まん中に

世田谷サービス公社は、「地域社会の発展と区民福祉の向上に寄与すること」を目的として39年余にわたり事業活動を続けてきました。

私たちの管理する公共施設は、区内全域にわたり、日々たくさんの人にご利用いただいています。飲食事業やエフエム世田谷放送事業などを通じ、私たちのサービスは、人と人とのふれあいを生み、地域コミュニティの醸成や文化の発信に取り組んでいます。 世田谷サービス公社は、経営基本方針2020に基づき、世田谷の人と街の中で地域とと

1 区民本位の良質なサービスを提供します

当社の基幹事業である「公共施設の維持管理事業」では、受託施設を 適正に維持管理し、区民の皆さんに安全・安心してご利用いただける快 適空間の提供と温かいおもてなしに努めます。当社が世田谷区内で展 開する各種事業において、区民本位の良質なサービスを提供します。

2 企業活動を通じて地域に貢献します

障害者や高齢者、女性等地域雇用の促進、区民センターをはじめ区民利用施設の運営を通じてコミュニティの醸成を支援します。さらに、施設管理やエフエム放送などを通して世田谷区の災害対策、危機管理に貢献します。事業展開による貢献のほか、利益の地域還元、従業員の社会貢献実践など、企業活動のあらゆる場面で地域社会の発展に貢献します。

3 だれもが輝いて働く企業を目指します

働き方改革の視点から、従業員の多様なワークライフバランスの実現を 目指し、魅力ある職場づくりに努めます。当社独自の人材育成制度を確 立し、主体性や創造性、専門性と実務能力を備えた従業員を育成します。 誰もが働きやすい、風通しの良い企業風土をつくっていきます。

3. 事業概要

施設維持管理等事業

世田谷区内で多くの公共施設の管理運営を担っており、接遇マイスター制度を独自に取り入れ、利用者目線にたった、きめ細やかなサービスや、地域のコミュニティ支援に取組み、さまざまな区民活動のお手伝いを通じて、地域の賑わいの創出や魅力アップに努めています。



また、世田谷区との協定に基づき、災害時には避難所や帰宅困難者支援施設の開設・運営を支援し、区民の安全確保の体制強化を図っています。

- ◆ 維持管理等を行っている主な公共施設(63施設/2024年4月1時点)
 - 世田谷区民会館・北沢タウンホール・玉川せせらぎホール・成城ホール・烏山区民会館等
 - 12の区民センター(運営協議会支援)・まもりやまテラス・さくら花見堂
 - 地区会館・教育総合センター・世田谷美術館・世田谷文学館
- 総合支所・まちづくりセンター・世田谷公園・羽根木公園・玉川野毛町公園 等

障害者雇用推進事業

1989 年(平成元年)より保護的就労(※)を担う企業として、障害者雇用を開始しました。 『第3期障害者雇用推進計画』(2023年策定)のもと、障害特性に応じた職場(就労)定着・相談 支援体制の充実を図りながら、身体・知的・精神障害者の一般就労のほか、 発達障害者や生活困窮者、難病患者へ就労機会を提供しています。

- ◆ 就労障害者 87名(2024年4月1日時点) 内訳 身体障害者:7名 知的障害者:63名 精神障害者:17名
- ※ 保護的就労:世田谷区独自の障害者就労支援制度。 一般企業への就職が難しい障害者が支援員のサポートを受けながら働き、 5年間で一般企業への移行を目指します。

ICT支援事業

世田谷区の情報システム全般にかかわり、区民に安定したサービスを提供するため、総合的なシステム運用・保守サービスを行っています。

- ◆ 主な運用・保守サービス業務
- 住民記録システム等のシステム運用・オペレーション
- 児童手当等を含む福祉サービスを提供するシステムの運用・保守業務
- 自治体システム標準化支援

- 世田谷区職員向けヘルプデスク
- 世田谷区外郭団体向けICT基盤運用支援

エフエム世田谷放送事業



区民に「やさしい(83.4MHz)ラジオ」放送局として、世田谷区と連携し、地域に密着したきめ細やかな生活・防災(災害)情報などを、ラジオ、インターネット、スマートフォンを通して 24 時間 365 日、切れ目なく発信しています。

定期的に災害時の放送訓練や、停電時の電源確保のための発電機操作訓練等を実施し、有事の際には緊急放送を行う態勢を整備しています。

- ◆ 主な番組
 - 区長の談話室● Bee Up! Setagaya
 - 区民センターラジオ



指定管理者事業(イベント)

地域の特性やニーズに合った、コンサートやカルチャースクールなどのイベントを開催し、区民のみなさまが身近に文化・芸術に親しんだり、健康の維持・向上を図る機会を提供しています。公共施設の管理を通じて、世田谷に笑顔を増やすことを目指しています。



飲食事業

公共施設に飲食店舗を併設し、店舗毎のコンセプトに沿った メニューやサービスの充実を図っています。

- ◆ 展開している店舗
 - 美術館企画展に合わせたコラボメニュー 世田谷美術館レストラン「ル・ジャルダン」
 - 屋外テラスの活用 世田谷美術館 地下「セタビカフェ」
 - 昭和のレトロを楽しむ教育会館「喫茶レスト」



- 仕出し弁当の発注も可 成城ホール「さくらかふぇ」
- PC・スマホ電源ありワークスペース玉川せせらぎホール「カフェ ストリーム」